

## 社 会 (45分)

1

中学生の康平さんのクラスでは、主題学習を行うことになった。康平さんの班は、「平成にみられた社会の変化と新時代に求められること」をテーマとし、四つの項目をもとに調査を進めることにした。次は、班員が担当する項目と内容を記した付箋紙である。①～⑧に答えなさい。

康平さんの付箋紙

○少子高齢化と我が国の財政からみる平成

(a)平成の経済の動向、財政の課題、少子高齢化の進行などを通して、我が国のこれからの在り方について調べる。

志保さんの付箋紙

○(d)情報化と(e)グローバル化からみる平成

情報通信技術の発達と、人・もの・お金などが国境を越えて自由に行きかう社会の到来とが、くらしにあたえた影響とその課題などについて調べる。

景子さんの付箋紙

○国と地方の政治の変化からみる平成

小選挙区 (b) 並立制の導入、政権の交代、国際社会との関わりなど国の政治の大きな動きを調べる。また、(c)地方自治の仕組みとこれからの地方の在り方について調べる。

大樹さんの付箋紙

○企業活動と働き方の変化からみる平成

(f)企業活動の変化だけではなく、(g)雇用や働き方などの変化を、時代の大きな変化と結び付けながら調べる。

① 下線部(a)に関して、(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 康平さんは、平成元年から実施された消費税について調べた。消費税のように、税金を負担する人と実際に税金を納める人が異なる税金を何といいますか。
- (2) 平成初期のバブル経済の崩壊後、我が国が不景気になったことを知った康平さんは、不景気の際の政府の役割について次のようにまとめた。 (A) (B) に当てはまることばの組み合わせとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

不景気の際には、需要量が供給量を下回って、物価が下がり続ける (A) が起こることがあります。政府は、公共事業を増やすなどの (B) 政策を実施して、景気を安定させるようにします。

ア (A)：デフレーション、(B)：財政

ウ (A)：デフレーション、(B)：金融

イ (A)：インフレーション、(B)：財政

エ (A)：インフレーション、(B)：金融

- (3) 次は、康平さんの調査内容に関する班員の会話の一部である。(C) に当てはまる、高齢化率の基準となる適当な年齢を書きなさい。(D) には当てはまる適当な内容を、「将来の世代」ということばを用いて書きなさい。なお、発言の順序は、大樹さん、景子さん、志保さん、康平さんの順である。



国の予算は、原則として税収を財源として編成するものですが、景気の動向などもあり、税収だけで予算を編成することが難しくなっています。



大樹さんと景子さんのいう状況などに対応するために、平成に入った頃からしだいに発行額が増えてきた (D) という問題があります。そのため、発行には、慎重な判断が必要です。



また、平成に入った頃から、総人口に占める (C) 以上の高齢者の割合は急増しています。このことなどにより国の社会保障関係費は増加し続けています。



社会保障は、国民一人一人が健康で文化的な生活を送るために大切なものです。少子高齢化が進むなか、社会保障と財政の在り方をみんなで考えていく必要があります。

- ② 現在の衆議院議員選挙に採用されている選挙制度名となるように、(b) に当てはまる適当なことばを書きなさい。

- ③ 下線部(c)や平成における地方の動向などについて述べた文として、内容が適当でないのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア 地方自治は、住民の身近な政治参加の場であることから、「民主主義の学校」ともよばれる。
- イ 地方分権一括法の成立により、地方公共団体が独自の活動を行える範囲が拡大するなどした。
- ウ 現在、地方公共団体の首長は、その地域の20歳以上の住民による選挙で選ばれる。
- エ 地域の重要課題について、住民の意思をはかるために、住民による投票が行われることがある。

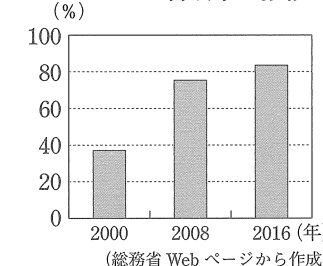
- ④ 下線部(d)に関して、志保さんは、収集した次の資料1と資料2をもとに平成における情報化の進展について考えた。志保さんの考察の ( ) に当てはまる適当な内容を、「情報」ということばを用いて書きなさい。

資料1 新聞発行部数と雑誌出版点数の推移

|       | 新聞発行部数(千部) | 雑誌出版点数(点) |
|-------|------------|-----------|
| 1992年 | 51 938     | 3 851     |
| 2000年 | 53 709     | 4 533     |
| 2008年 | 51 491     | 4 353     |
| 2016年 | 43 276     | 3 589     |

(注) 点数は出版された数のこと。  
(日本新聞協会Webページなどから作成)

資料2 インターネットの人口普及率の推移



志保さんの考察

平成の半ばである2000年以降、新聞発行部数と雑誌出版点数が ( ) ことがおもな原因だと考えられます。平成の情報化には、インターネットが大きく影響していると思います。

- ⑤ 下線部(e)に関する現在の我が国の状況を述べた次のXとYの文について、内容の正誤をあらわしたものとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- X 昭和と比べて、日本でくらす外国人の数と海外でくらす日本人の数は、ともに増加した。
- Y 産業の空洞化への対策として、フェアトレードの仕組みが注目されるようになった。
- ア X、Yのどちらも正しい。 イ Xのみ正しい。
- ウ Yのみ正しい。 エ X、Yのどちらも誤っている。

- ⑥ 下線部(f)に関して、大樹さんが収集した右の写真は、法律の改正により一定の条件を満たせばコンビニエンスストアでも一部を除いた薬の販売ができるようになった様子を示している。この事例のように、行政が許認可権を見直し、自由な経済活動をうながす動きや考えを何といいますか。



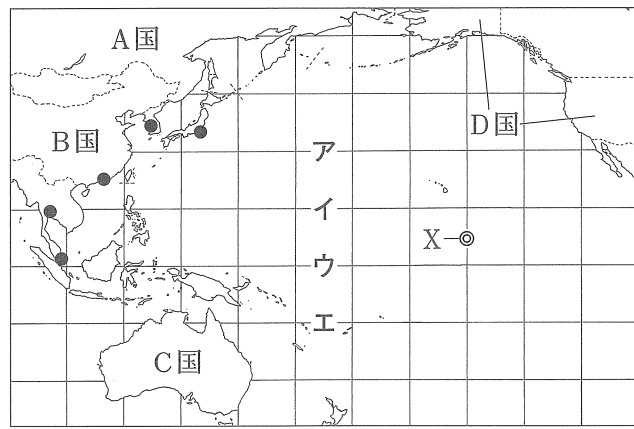
- ⑦ 下線部(g)に関する現在の我が国の状況について述べた文として、内容が適当なのは、ア～エのうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。
- ア 非正規雇用の生涯賃金は、一般に正規雇用に比べて低いことが指摘されている。
- イ 能力主義や成果主義による賃金にかえて、年功序列賃金を導入する企業が増加している。
- ウ 育児や介護のために、労働者が一定期間休みをとることができる法律は制定されていない。
- エ 公的機関や企業などにおいて、女性の管理職や専門職の割合を高めることが求められている。

- ⑧ 次は、康平さんたちが平成という時代を通して考えた、新時代に求められることについて発表する原稿の一部である。( ) に当てはまる適当な内容を書きなさい。

平成という時代には、少子高齢化、情報化、グローバル化などを背景に社会が大きく変化するとともに、多くの課題にも直面してきたことがわかりました。それぞれの課題に対しては、さまざまな人の利益や考えに配慮するという視点から考えていくことが大切になると感じました。その際、私たちに求められることは、一人一人の ( ) ことだと思います。これは、日本国憲法の基本原理(原則)の一つを踏まえたものですが、人が生まれながらにもつ自由や平等の権利こそが、新しい時代でも課題の解決に向けて最も大切な指針になると考えたからです。

2 次の図1を見て、①～⑤に答えなさい。なお、緯線と経線はいずれも15度間隔であり、海上部のみ描かれている。

- ① 図1のA～エで示す緯線のうち、地球上での実際の長さが最も長いのはどれですか。一つ答えなさい。
- ② 図1の●は、アジア州のおもな国際空港の位置を示している。近年、これらの国際空港間の競争が激しくなっているが、航空路が放射状にのび、乗り換えの拠点となる空港を何といえますか。
- ③ 図1のA国東部のシベリア地方の建物には、高床の工夫がみられる。その理由を述べた次の文の  に当てはまる適当なことばを書きなさい。



(注) 国境は、A国～D国のおもな国境を示している。

図1

高床の工夫がみられるのは、特有の土壌である  が生活の熱などでとけ、建物が傾いたり、ゆがんだりすることを防ぐためである。

- ④ 図1の点Xを通る経線に沿って地球上を一周するとき、通過する経線として最も適当なのは、図2のP～Sのうちではどれですか。一つ答えなさい。なお、図2の経線は15度間隔であり、縮尺と表し方は図1と異なる。
- ⑤ 次は、図1のA国～D国と日本の5か国について、それぞれの輸出総額と輸入総額を表したグラフと各種統計をまとめた表であり、いずれも2016年の統計である。このグラフと表から読み取れる内容として最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

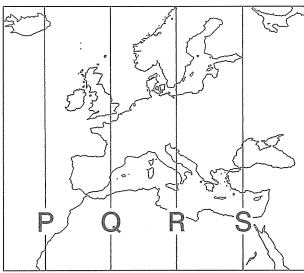
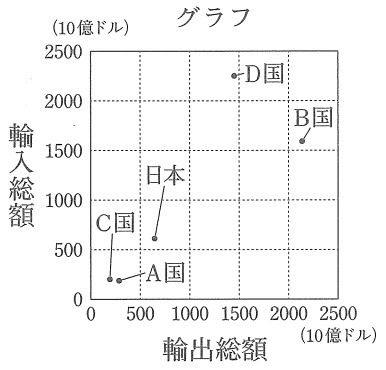


図2



(注) 日本の輸出総額は645(10億ドル)、輸入総額は608(10億ドル)。

|    | 人口<br>(万人) | 農林水産業<br>就業人口<br>(万人) | GDP(*)<br>(10億ドル) | 日本への<br>輸出額<br>(億ドル) | 日本からの<br>輸入額<br>(億ドル) |
|----|------------|-----------------------|-------------------|----------------------|-----------------------|
| A国 | 14 344     | 482                   | 1 246             | 94                   | 67                    |
| B国 | 138 232    | 14 024                | 11 218            | 1 296                | 1 455                 |
| C国 | 2 431      | 32                    | 1 304             | 237                  | 149                   |
| D国 | 32 412     | 256                   | 18 624            | 633                  | 1 322                 |
| 日本 | 12 700     | 228                   | 4 936             |                      |                       |

(\*)国内総生産の略称で、国内で1年間に生み出された財やサービスの計。

(グラフ、表は「日本国勢図会 2017/18」,「世界国勢図会 2018/19」などから作成)

- ア 日本と比べて、輸入総額が小さい国のうち、日本より人口が多い国は、GDPが日本より大きい。
- イ 日本への輸出額が最も大きい国は、日本との貿易は赤字であるが、輸出総額は日本の輸出総額の5倍以上ある。
- ウ B国とD国は、それぞれの国の輸出総額と輸入総額の合計が、それぞれの国のGDPの50%以上を占めている。
- エ GDPが最も大きい国は、人口に占める農林水産業就業人口の割合が日本より低く、総額で見ると貿易は赤字である。

3 中学生の良太さんは、我が国の歴史には中国の影響が大きいと考えて、その交流の展開を時代区分ごとにノートにまとめている。次はそのうちの一部である。①～⑤に答えなさい。

我が国と中国との交流～海でつながる隣国～

古代：中国の歴史書には、1世紀に奴国の王が漢(後漢)に、3世紀に邪馬台国の女王卑弥呼が魏に、それぞれ使者を派遣していたことが記されている。古墳時代には、倭王が中国の南朝に使者を派遣する一方、<sup>(a)</sup>渡来人により中国や朝鮮半島から新技術や文化が伝えられた。遣隋使や遣唐使の派遣は、国家の仕組みの成立だけではなく、<sup>(b)</sup>天平文化など特色ある文化の形成に大きな影響をあたえたが、9世紀に遣唐使は停止された。

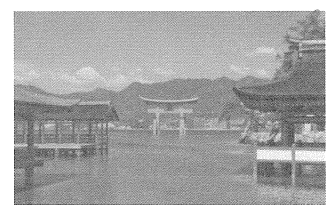
中世：<sup>(c)</sup>宋との貿易がさかんに行われた。13世紀に2回にわたる元の襲来があったものの、交流が途絶えることはなく、商人らが両国を往来した。14世紀には、東シナ海で倭寇が猛威をふるったが、足利義満はこれを取りしめ、明に朝貢する形式をとって貿易を開始した。明から輸入された銅銭は我が国の経済に大きな影響をあたえた。

近世： (d)

- ① 下線部(a)に関して、古墳時代に伝えられたと考えられているものとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア 青銅器      イ 鉄砲      ウ 稲作      エ 漢字
- ② 下線部(b)の特色について、良太さんは、正倉院に納められた聖武天皇の身のまわりの品に注目して、次のようにまとめた。 に当てはまる適当な内容を書きなさい。

聖武天皇の身のまわりの品などには、唐や朝鮮半島の品だけではなく、西アジアなどから唐に伝わったと考えられる品や西アジアなどの影響を受けたと考えられる品がみられます。このことは、天平文化がはなやかで、 といわれることをよく示しています。

- ③ 下線部(c)を推進するために瀬戸内海の航路や現在の神戸市にあった港を整えた人物は、広島県にある右の写真にみえる神社を信仰した。この人物について述べた文として最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
- ア 二度の内乱をへて政治の実権を握り、太政大臣に就任した。
- イ 自由に商工業ができるように楽市・楽座の政策を進めた。
- ウ 武家政治のよりどころとなる御成敗式目を制定した。
- エ 天皇を退位後に、上皇として政治を動かす院政を開始した。

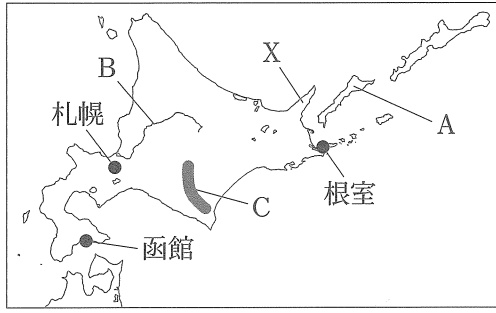


- ④ 良太さんは、古代や中世に困難を乗り越えて海を渡った四人の人物に注目した。良太さんが注目した四人について述べたア～エを、年代の古いものから順に並べたとき、三番目となるのはどれですか。一つ答えなさい。
- ア <sup>どうげん</sup>道元が中国から禅宗を伝えた。      イ <sup>さいしょう</sup>最澄が中国から帰国後、天台宗をひらいた。
- ウ <sup>せつしゅう</sup>雪舟が中国で水墨画の技法を高めた。      エ <sup>がんじん</sup>鑑真が中国から新しい仏教の教えを伝えた。

- ⑤ 良太さんは、 (d)  に書き込む内容を調べている。(1)、(2)に答えなさい。
- (1) 良太さんは、我が国で蘭学が発展したきっかけの一つに、享保の改革期に漢文に訳された洋書の輸入制限をゆるめた政策があることに気づいた。この政策を進めた将軍はだれですか。
- (2) 良太さんは、江戸時代に我が国から中国へ輸出された、いりこ(なまこ)やふかひれなどが、中国の人々の貴重な食材になったことを知った。田沼意次が長崎から積極的に輸出をはかったことでも知られる、これら海産物を総称して何といえますか。

4 中学生の太郎さんは、北海道地方を取りあげて地理的特色を調べた。①～③に答えなさい。

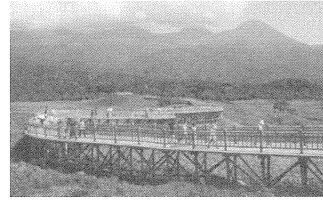
- ① 右の図は、太郎さんが作成した略地図である。  
(1)～(3)に答えなさい。  
(1) 図に関する文として、内容が適当でないのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。  
ア Aは、国後島である。  
イ Bは、石狩川である。  
ウ Cの地域には、飛驒山脈が連なっている。  
エ 函館は、戊辰戦争の最後の戦場となった。



図

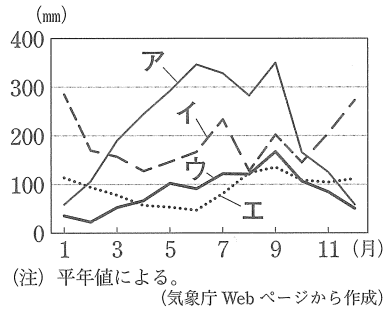
- (2) 太郎さんは、世界遺産に登録されたXの半島について調べて、右の資料1を収集し、資料1にみえる取組について次のようにまとめた。に当てはまる適当な内容を書きなさい。

資料1には、この半島の中で、多くの人が訪れる場所に設置された高さ約2mの歩道がみえます。この歩道の設置は、エコツーリズムの取組の一つで、の両立をめざしたものだといえると思います。こうした取組は、他の地域にも参考になると考えます。



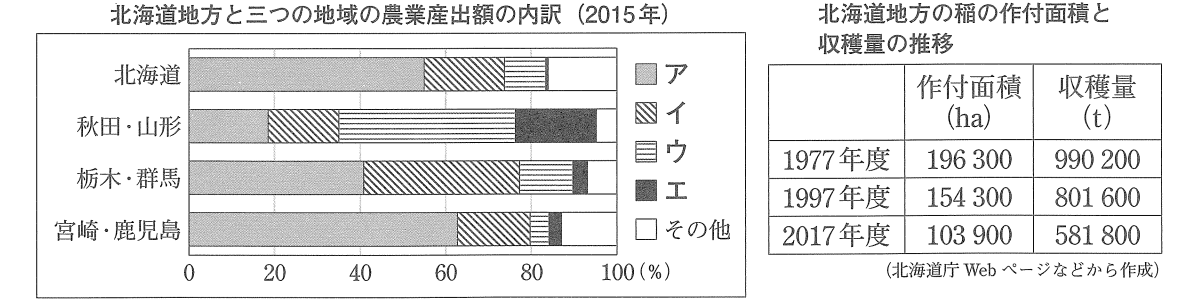
資料1

- (3) 右の資料2は、図中の根室と札幌、さらに福井と高知の月別降水量を表している。根室に当てはまるのは、ア～エのうちのどれですか。一つ答えなさい。



資料2

- ② 北海道地方では、さけを人工的に卵からかえして川に放流する漁業が行われているが、このように稚魚などを卵からかえしてある程度まで育てた後、自然の海や川に放す漁業を何といいますか。



資料3

北海道地方の稲の作付面積と収穫量の推移

|        | 作付面積 (ha) | 収穫量 (t) |
|--------|-----------|---------|
| 1977年度 | 196 300   | 990 200 |
| 1997年度 | 154 300   | 801 600 |
| 2017年度 | 103 900   | 581 800 |

資料4

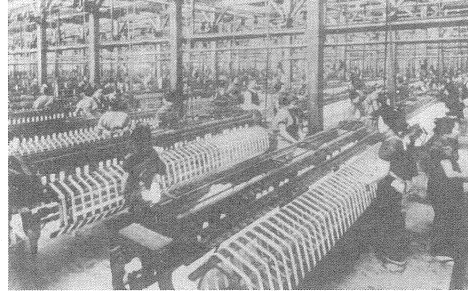
- (1) 資料3は、北海道地方と、他の3地方から隣接した2県を取りあげて、それぞれの農業産出額に占める農作物などの割合をまとめたものである。米、野菜、果実、畜産のいずれかを示しているア～エのうち、野菜と畜産に当てはまるものを、それぞれ一つずつ答えなさい。  
(2) 太郎さんは、資料4から、北海道地方では稲の作付面積と収穫量は減少しているが、稲の生産に関する技術は向上していると考えた。太郎さんがこのように考えたのは、なぜだと考えられるか。資料4から読み取れることをもとに「ha」という単位を用いて書きなさい。

5 中学生の優子さんは、住んでいる地域の明治時代の鉄道施設が近代化遺産に登録されていることに関心をもち、調べ学習のテーマを「近代化遺産と我が国の歴史」として、次のメモをもとに調査を進めている。①～⑥に答えなさい。

○近代化遺産とは  
江戸時代末期以降に建設され、我が国の近代化に貢献した産業・交通・土木関係の建造物や施設のこと。  
○私が関心をもった近代化遺産  
 (a) (群馬県)：1872年操業開始。殖産興業政策を進める明治政府が設置した官営模範工場で、我が国の軽工業の発展を支えた。2014年に世界遺産に登録された。  
(c) 八幡製鉄所 (福岡県)：1901年操業開始。筑豊地域(地方)で産出する石炭を利用して生産を拡大し、我が国の重化学工業の発展を支えた。2015年に世界遺産に登録された。  
東 京 駅 (東京都)：1914年完成。洋式建築の代表的駅舎。駅では内閣総理大臣 (e) 原 敬 哉 がおそわれる事件などが起こった。空襲の被害を受けたが、現在は復元されている。

- ①  (a) に当てはまる製糸場名を書きなさい。  
② 下線部(b)に関して、優子さんが生糸をつくる製糸業について明治時代の発展の過程を調べていたところ、先生から同じ時期の紡績業についても調べるよう助言を受けた。調査を進めた優子さんは、1883年に開業した大阪の紡績会社の工場内部を撮影した資料1と、1900年の我が国の輸出入をまとめた資料2を収集し、明治時代の紡績業の発展についての説明を作成することにした。あなたが優子さんになったつもりで、この二つの資料をもとにした説明を、「加工」ということばを用いて書きなさい。

紡績会社の生産の様子



資料1

輸出入の総額と品目の割合 (1900年)

|     | 輸 出                                | 輸 入                               |
|-----|------------------------------------|-----------------------------------|
| 総 額 | 20 443 万円                          | 28 726 万円                         |
| 品 目 | 生 糸 21.8%<br>綿 糸 10.1%<br>石 炭 9.8% | 綿 花 20.7%<br>砂 糖 9.3%<br>鉄 鋼 7.5% |

(注) 品目は上位3品目。 (『数字でみる日本の100年』から作成)

資料2

- ③ 下線部(c)は、日清戦争の講和条約で得た賠償金の一部をあてて建設された。我が国が遼東半島や台湾などもゆずられることになったこの条約を何といいますか。  
④ 下線部(d)に関して、1910年代に我が国で重化学工業が発展した要因の一つに、この時期に外国から船舶などの注文が増えたことがあげられる。このことのきっかけとなったヨーロッパをおもな戦場とする大規模な戦争を何といいますか。  
⑤ 下線部(e)に関して、優子さんは、原が内閣総理大臣であった大正時代に関心をもった。大正時代のできごととして適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。  
ア 米騒動がおこり、軍隊が出動した。 イ 東海道新幹線が開通した。  
ウ 関税自主権を完全に回復した。 エ 世界恐慌の影響が我が国にもおよんだ。  
⑥ 次は、調査を進めた優子さんが、気づいたことをまとめたものの一部である。に共通して当てはまることばを漢字二字で書きなさい。

私は、我が国の近代化にとって重要な時期は、日清戦争後の時期だと考えます。なぜなら、この時期には産業革命が進行して、イギリスなどですでに成立していた主義が、我が国でも成立したと考えるからです。労働問題などの発生とともに、主義を批判する動きがみられるようになったことも重要です。近代化遺産は、このような歴史の展開を知るきっかけにもなると思います。

|            |        |          |  |
|------------|--------|----------|--|
| 受 検<br>番 号 | (算用数字) | 志 願<br>校 |  |
|------------|--------|----------|--|

解 答 用 紙

※

1

|  |             |          |
|--|-------------|----------|
|  | ①(1)        |          |
|  | ①(2)        |          |
|  | ①(3)<br>(C) | 歳        |
|  | ①(3)<br>(D) |          |
|  | ②           | 小選挙区 並立制 |
|  | ③           |          |
|  | ④           |          |
|  | ⑤           |          |
|  | ⑥           |          |
|  | ⑦           |          |
|  | ⑧           |          |

2

|  |   |    |
|--|---|----|
|  | ① |    |
|  | ② | 空港 |
|  | ③ |    |
|  | ④ |    |
|  | ⑤ |    |

3

|  |      |  |
|--|------|--|
|  | ①    |  |
|  | ②    |  |
|  | ③    |  |
|  | ④    |  |
|  | ⑤(1) |  |
|  | ⑤(2) |  |

4

|  |      |       |
|--|------|-------|
|  | ①(1) |       |
|  | ①(2) |       |
|  | ①(3) |       |
|  | ②    | 漁業    |
|  | ③(1) | 野菜 畜産 |
|  | ③(2) |       |

5

|  |   |     |
|--|---|-----|
|  | ① | 製糸場 |
|  | ② |     |
|  | ③ | 条約  |
|  | ④ |     |
|  | ⑤ |     |
|  | ⑥ |     |